

第89期 中間事業報告書

2016年4月1日から2016年9月30日まで

KOA株式会社



KOAからのメッセージ

私たちは、「循環・有限・調和・豊かさ」を
企業経営の価値観に置いています。



創業のビジョン 「農工一体」と「伊那谷に太陽を」

KOAは、かつて農村というコミュニティが崩壊していく中で、ひとりの青年が農村の生活基盤づくりと安定した暮らしをこの地で実現しようと興した会社です。以来、創業者の「伊那谷に太陽を」という夢をかなえるために、「農工一体」というビジョンをめざし、経営が実践されてきました。お百姓がお百姓として暮らしていける環境をつくる、それが創業当時の時代の声でした。

企業ミッション KOAを支える「5つの主体」との 信頼関係構築

そうした先人の意志を引き継ぎ、また今の時代の声に耳を傾けたとき、KOAは、株主様、お客様・お取引先様、地域社会、社員・家族、地球との信頼関係の構築に努めることを企業のミッションといたしました。KOAの経営は株主様をはじめとして、皆様とのお縁に恵まれ、お力添えをいただいで成り立っています。KOAは皆様とお近づきになれたことに感謝し、お付き合いの中で学ばせていただきながら、これらすべての主体にとっての企業価値を高めるため、企業活動に取り組んでいます。

企業経営の価値観 「循環・有限・調和・豊かさ」

企業という存在が、過去にないほど大きな影響力を全世界的に、そして地球規模でもつに至った現在、的確な時代認識の上立った経営・企業活動が求められていると私たちは考えます。20世紀は人口爆発に代表されるような「拡大・無限・征服・利便性」といった人類本位のコンセプトの時代であり、そうしたことのために人類のみならず地球上のあらゆる存在が存続の危機を迎えているのではないのでしょうか。そんな時代の切なる声に対して、私たちは「有限」の考えに立ち、人類を生かしてくれている地球環境とそこに生を受けたすべての生きとし生けるものとの調和を図り、拡大から循環、利便性から調和の中での豊かさを求めるべきではないかと考えます。KOAは企業経営の価値観を「循環・有限・調和・豊かさ」に置き、「地球あっての人類、人あっての経営」という空間（場）を、企業活動の中にできる限り設ける努力をしています。さまざまな人々のお縁あってこそKOAの経営が成り立つことを忘れずに、またその人類を生かしてくれている地球との調和を念頭にこれからも企業経営を進めてまいります。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第89期（2016年4月1日から2017年3月31日まで）中間事業報告書をお届けするにあたり、ごあいさつを申し上げます。

電子部品業界では近年、自動車の電子化・電動化に関連した市場が拡大しています。

自動車は「環境」「安全」「利便性」をキーワードに進化し、それらの要求を実現するために、さまざまな技術革新が起きていると考えています。

例えば、CO₂削減、排ガス規制など環境負荷低減のために、燃費向上、クリーンな排気ガスなどが求められるようになってきた結果、さまざまな電動化が進み、より多くの車載用モータが使用されるようになっていきます。電気自動車や燃料電池自動車をはじめ、電動のターボチャージャー、オイルポンプ、パワーステアリングなどです。2020年の車載用モータは、2015年に比べて数量ベースで約3割増加すると予測している経済研究機関もあります。

車載用モータの電流検出回路には、当社が力を入れている電流検出用抵抗器「シャント抵抗器」や高精度抵抗器が使用されるため、その市場拡大に大きな期待が持てます。この分野においては、用途にもっとも適した機能を実現するための新製品を、お客様と一緒に研究開発してまいりたいと考えています。

自動車分野に限らず、産業機器、医療分野などでも技術革新は進み、それに伴い抵抗器も進化が求められてきます。小型化、大電流対応、高精度、耐環



境性、接合技術などに対する要求は、これまでよりさらに厳しくなることが予想されます。KOAは、将来のイノベーションに向け、基盤技術をベースとした開発力を活用して“新たな価値”をお客様と共創する研究開発型企業として、これからも努力していく覚悟です。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2016年12月

コーア
KOA株式会社

代表取締役社長 花形 忠男

営業の概況

損益に関する状況

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）の世界経済は、アジアでは中国において緩やかな減速基調が続きましたが、米国では企業部門の動きが弱いものの個人消費を中心に底堅く推移し、欧州では堅調な個人消費により緩やかな回復基調が続いたことから全体としては景気減速に歯止めがかかった状況となりました。また、我が国経済では円高が進んだことにより企業業績の改善が鈍化し、個人消費の回復も依然弱く、全体として景気は横ばいの状況が続きました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、電子化の進行により自動車関連市場が拡大しており、アジアを中心に自動車向けが好調に推移しました。

このような環境のもと、当社グループは品質・信頼性を重視する市場を中心に、高付加価値製品の拡販等の活動を進めるとともに、将来に向けた研究開発投資を増加させてまいりました。

販売面におきましては、日本・アジア・ヨーロッパの自動車向けに売上が増加しましたが、為替が円高に振れたこと等により当第2四半期連結累計期間の売上高は219億46百万円（前年同期比13億36百万円減、5.7%減）となりました。

利益面におきましては、引き続きコストダウンに努めましたが、売上高の減少により営業利益は12億67百万円（前年同期比2億75百万円減、17.8%減）、円高による為替差損等により経常利益は11億26百万円（前年同期比7億7

百万円減、38.6%減）、営業拠点の移転に伴う固定資産（土地）売却益により親会社株主に帰属する四半期純利益は12億61百万円（前年同期比2百万円減、0.2%減）となりました。

資産に関する状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は684億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ、6億86百万円減少いたしました。主な要因としましては、有形固定資産等の減少によるものであります。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ6億50百万円増加いたしました。主な要因としましては、未払法人税等の増加によるものであります。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の80.3%から79.1%となりました。

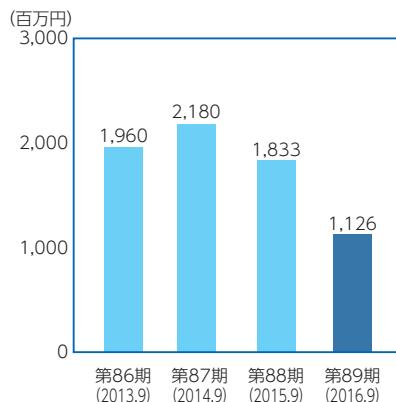
キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フロー22億25百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー△1億70百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー△5億9百万円となり、現金及び現金同等物の期末残高は172億12百万円となりました。

連結業績の推移 (第2四半期累計)

売上高



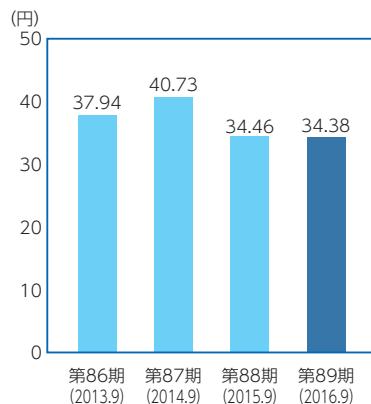
経常利益



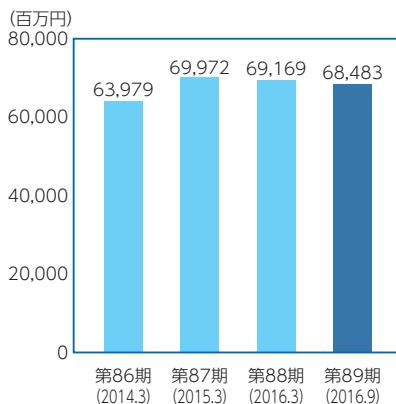
親会社株主に帰属する四半期純利益



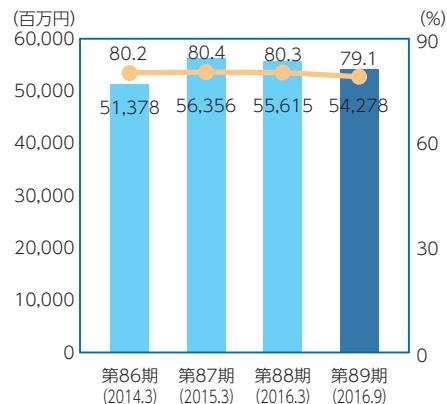
1株当たり四半期純利益



総資産

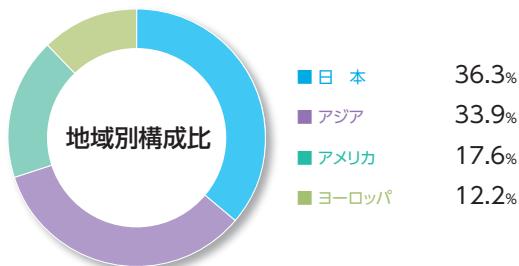
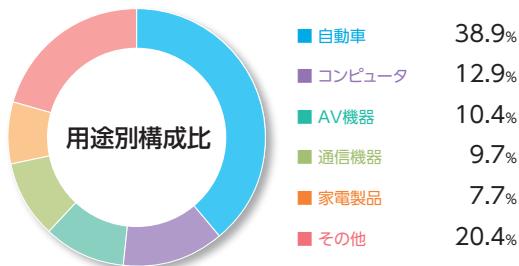
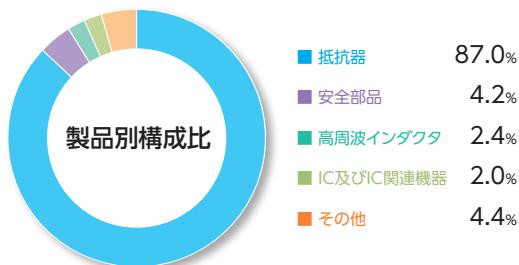


純資産／自己資本比率



連結決算の概要

売上高構成比



四半期連結損益計算書 (要約)

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	自: 2016年4月1日 至: 2016年9月30日	自: 2015年4月1日 至: 2015年9月30日
売上高	21,946	23,283
売上原価	15,350	16,437
売上総利益	6,595	6,845
販売費及び一般管理費	5,328	5,303
営業利益	1,267	1,542
営業外収益	240	409
営業外費用	381	117
経常利益	1,126	1,833
特別利益	705	2
特別損失	43	20
税金等調整前四半期純利益	1,787	1,815
法人税等	526	546
四半期純利益	1,261	1,269
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,261	1,263

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	自: 2016年4月1日 至: 2016年9月30日	自: 2015年4月1日 至: 2015年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,225	2,380
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 170	△ 1,432
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 509	△ 500
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 942	△ 59
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	603	388
現金及び現金同等物の期首残高	16,609	17,224
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,212	17,612

四半期連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結会計期間 2016年9月30日現在	前連結会計年度 2016年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	37,931	37,222
現金及び預金	18,716	17,747
受取手形及び売掛金	10,775	11,136
有価証券	1,138	1,012
たな卸資産	4,791	4,854
その他	2,536	2,498
貸倒引当金	△ 26	△ 27
固定資産	30,551	31,947
有形固定資産	22,215	23,436
無形固定資産	466	535
投資その他の資産	7,869	7,975
資産合計	68,483	69,169
(負債の部)		
流動負債	9,596	8,802
支払手形及び買掛金	4,070	3,814
短期借入金	478	529
その他	5,046	4,459
固定負債	4,608	4,751
長期借入金	46	40
その他	4,561	4,710
負債合計	14,204	13,553
(純資産の部)		
株主資本	55,376	54,628
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,012	9,012
利益剰余金	42,987	42,239
自己株式	△ 2,656	△ 2,656
その他の包括利益累計額	△ 1,178	899
その他有価証券評価差額金	1,380	1,387
為替換算調整勘定	△ 2,007	106
退職給付に係る調整累計額	△ 552	△ 594
非支配株主持分	80	87
純資産合計	54,278	55,615
負債純資産合計	68,483	69,169

KOAのホームページを
ぜひご覧ください。

www.koaglobal.com



- 製品情報
- KOAの技術
- 企業情報
- 株主・投資家情報
- 採用情報
- お問い合わせ

「株主・投資家情報」では詳しい
財務情報がご覧いただけます。



- IRニュース
- KOAからのメッセージ
- 財務・業績情報
- IRライブラリー
- 株式について
- 個人投資家の皆様へ
- トピックス
- IRカレンダー
- FAQ
- IRお問い合わせ

KOA IR

検索





「CEATEC JAPAN 2016」に出展しました

「CEATEC JAPAN 2016」が、10月4日（火）から10月7日（金）までの4日間、千葉県幕張メッセで開催されました。今回のテーマは、「つながる社会、共創する未来」です。

今年からCEATECは、従来の家電見本市から、最先端技術が集う場としての位置づけに大きく生まれ変わり、その中核としてCPS¹⁾ / IoT²⁾ を2020年につながるテーマに据えています。

KOAにおいても従来の抵抗器を中心とした製品展示から、将来に向けた「新たな価値の共創」を意識し、IoTを担う新たなセンサモ

ジュール（風センサ、傾斜センサ、酸素センサ）を中心とした展示を行いました。ご来場いただいたお客様には実際に各センサの動作例をご体験いただき、お客様との共創へつながる場となりました。

- 1) CPS (Cyber Physical System) : インターネットなどの仮想空間と現実社会をつなぐシステム。
- 2) IoT (Internet of Things) : あらゆるものがインターネットにつながる社会。第4の産業革命とも言われている。

展示内容のご紹介

流速センサ用ヒーター素子 SDT310VASP (新製品)

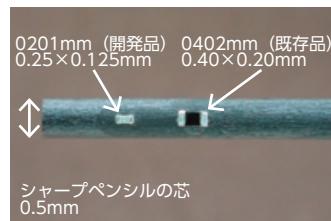


熱式流速センサは高温環境に対応し高精度の温度特性を持つヒーター素子が必要なことから、周囲温度の変化に対し抵抗値が素早く変化する熱応答性に優

れたリードタイプの素子の要求がありました。

SDT310VASPは、高精度の温度特性を持つ白金薄膜抵抗素子で、従来品よりも素子を $2.0 \times 0.4\text{mm}$ の小型化にすることにより、高精度に加え熱応答性を約2倍に向上させました。産業機器や計測機器向けの流速センサの性能向上に貢献します。

超小型0201mmサイズチップ抵抗器 (参考出品)



スマートフォンをはじめとするモバイル機器やウェアラブル機器などでは、限られた面積に機能を集積するため、電子部品の更なる小型化要求が高まっています。

このような要求に対応するため、KOAの基盤技術を駆使して寸法精度を高め、実装性に優れた0201mmサイズ ($0.25 \times 0.125\text{mm}$) のチップ抵抗器を開発しています。

0201mmサイズチップ抵抗器はシャープペンシルの芯よりもはるかに小さく、KOAが長年培ってきた技術の粋を生かした製品といえます。現在、このチップを搭載する部品実装機メーカー様と協力し、実用化に向けた取り組みを行っています。

“風の見える化” をセンサネットワーク化し、多彩な見せ方を演出



従来の“風の見える化”パネルは個々のセンサが独立して動作していましたが、今年は432個搭載されている風センサの情報をパソコンで収集して処理し、その情報に応じた映像を投影することによりさまざまな演出ができるようになりました。それぞれの風力の情報をリアルタイムに表示させたり、風の情報から風を思わせる映像を表現させることができます。

実際の展示では、プロジェクターを用いて風の強さを風車の回転速度で表したり、風の強さで風船の大きさを変え、“風の見える化”の新たなアプリケーション提案を行いました。



「おてんとうさま」活動

環境 マネジメント システム

KOAグループでは、KOAを支えてくださっている人たち（株主様、お客様・お取引先様、地域社会、社員・家族、地球）との信頼関係の構築を企業の使命と考え、地球との調和を図る「おてんとうさま」活動を展開しています。

「おてんとうさま」は、「お天道様に堂々と胸を張って報告できる活動をしよう」という思いを込めて、ISO14001環境マネジメントシステムにつけた名称です。

おてんとうさま活動次期長期目標 「2020社会環境目標」

2015年度までの長期目標の終了を受け、2020年度を目標年とする「2020社会環境目標」を設定しました。

世界的な動向として、国連総会では2030年に向け「持続可能な開発目標（SDGs）」が採択され、COP21では気候変動に関する新たな国際枠組である「パリ協定」の採択など、持続可能な社会への取り組みが大きく動き出そうとしています。2020社会環境目標では、これらを踏まえた3つの主要課題を定め、その課題への取り組みとして3つの目標を設定しました。目標Ⅰでは環境事故ゼロを継続するとともに、頻発する異常気象等への備えを追加しました。目標Ⅱ・Ⅲは、2030年を目指した省資源・低炭素への積極的な対応や、製品・活動・サービス面で持続可能な社会への貢献に挑戦する目標となっています。

おてんとうさま活動は、これからもKOAの理念である「循環」「有限」「調和」「豊かさ」を基盤とし、5つの主体との信頼関係構築というミッションの実現を目指して、持続可能な社会への貢献とKOAグループの成長に向けた取り組みをさらに進めてまいります。

3つの主要課題

事業の拡大や変化に伴う環境負荷の増大を抑制する

持続可能な社会に向けたものづくりを追求する

時代の変化に対応した製品・活動・サービスを追求する

目標設定

ゼロディフェクト活動		2020年の目標値／達成状態
I	環境リスクを漏れなく捉え、環境汚染の予防とコンプライアンスの徹底を守り続ける。	環境事故ゼロ件 1) 事業の変化によるリスクへの対応が行われている。 2) 異常気象等、環境から受けるリスクへの適応が行われている。
2030年の目指す姿		2020年の目標値／達成状態
II	有限な資源の有効利用・循環利用、低炭素化を追求した事業活動を実現する。	1) 使用エネルギーの原油換算原単位を2020年に2012年度比14%削減する。 2) 2030年の総量削減に向けたエネルギー利用の調査・実験・試行が行われている。 3) 資源の利用量の最小化を進める。 ・2020年に排出物排出量原単位を2015年度以下にする。 ・水使用量の監視とムダの無い利用が行われている。
III	変化する世の中の動向を捉え、製品・活動・サービスを通じて持続可能な社会に貢献する。	1) 製品：世の中の環境ニーズや期待を捉え、お客様に貢献する製品／工程の開発・改良、技術開発、提案が行われている。 2) 活動・サービス：5つの主体の環境ニーズや期待を捉え、企業価値の向上に貢献する取り組みが行われている。

会社概要・株式の状況 (2016年9月30日現在)

会社概要

社名	コープ KOA株式会社 (KOA CORPORATION)
所在地	本社 〒399-4697 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016番地 KOAパインパーク内アースウイング TEL: 0265-70-7171 (代表) (登記上の本店)
創立	長野県伊那市荒井3672番地 1940年3月10日 (昭和15年)
資本金	6,033百万円
事業内容	各種電子部品の開発・製造・販売

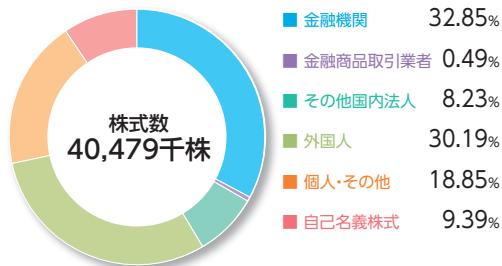
取締役及び監査役

代表取締役会長	<small>むかいやま</small> 向山 孝一
代表取締役社長	花形 忠男
常務取締役	深野 香代子
取締役	林 琢夫
取締役	百瀬 克彦
取締役	野々村 昭
取締役	山岡 悦二
取締役	湯沢 優
※ 取締役	マイケル・ジョン・コーバー
常勤監査役	遠藤 和夫
監査役	澤 良一
※ 監査役	<small>かみじつこく</small> 上拾石 哲郎
※ 監査役	<small>しげむね</small> 重宗 信行

(注) ※印の取締役及び監査役は社外役員であります。

株式の分布状況

【所有者別持株比率】



株式の状況

発行可能株式総数	150,000,000 株
発行済株式の総数	40,479,724 株
株主総数	6,662 名

上場証券取引所

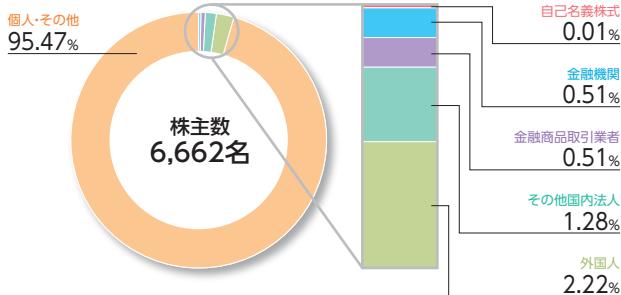
東京証券取引所 市場第一部
名古屋証券取引所 市場第一部

大株主の状況

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
CREDIT SUISSE AG	3,461,200	9.44
日本生命保険相互会社	2,226,650	6.07
株式会社八十二銀行	1,832,400	4.99
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	1,452,100	3.96
CREDIT SUISSE AG SINGAPORE TRUST A/C FOR PHYCOMP HOLDING B.V.	1,279,700	3.49
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	1,253,800	3.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,043,500	2.84
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,000,000	2.72
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	959,000	2.61
BANK JULIUS BAER AND CO. LTD. SINGAPORE CLIENTS	871,900	2.37

(注) 1. 当社は、自己株式3,801,931株を保有しておりますが、上記には記載していません。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

【所有者別株主比率】



本社・技術拠点

本 社 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内アースウイング
〒399-4697 ☎ 0265 (70) 7171
FAX 0265 (70) 7711

経営管理インシアティブ

経営戦略センター ☎ 0265 (70) 7173
FAX 0265 (70) 7992

総務センター ☎ 0265 (70) 7171
FAX 0265 (70) 7711

人事教育センター ☎ 0265 (70) 7177
FAX 0265 (70) 7711

知的財産センター ☎ 0265 (70) 7179
FAX 0265 (70) 7712

情報システムセンター ☎ 0265 (70) 7275
FAX 0265 (70) 7276

CSR推進センター ☎ 0265 (70) 7065
FAX 0265 (70) 7994

技術インシアティブ

☎ 0265 (70) 7175
FAX 0265 (70) 7712

伊 那 事 業 所 長野県伊那市荒井3672
〒396-8585 ☎ 0265 (78) 6622
FAX 0265 (78) 5266

West Wing 長野県上伊那郡南箕輪村北原1634-17
West Wing 〒399-4511

品質保証インシアティブ ☎ 0265 (73) 9156
FAX 0265 (78) 2128

ハローウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内 〒399-4697

ものづくりインシアティブ
生産戦略センター ☎ 0265 (79) 1481
FAX 0265 (79) 1409

北九州研究所 北九州市若松区ひびきの2-1
北九州学術研究都市
産学連携センター407号室
〒808-0135 ☎ 093 (833) 8226
FAX 093 (833) 8251

営業拠点

東横ビジネスフィールド 横浜市港北区新横浜2-13-13
KM第一ビルディング2F
〒222-0033 ☎ 045 (476) 1800
FAX 045 (476) 1809

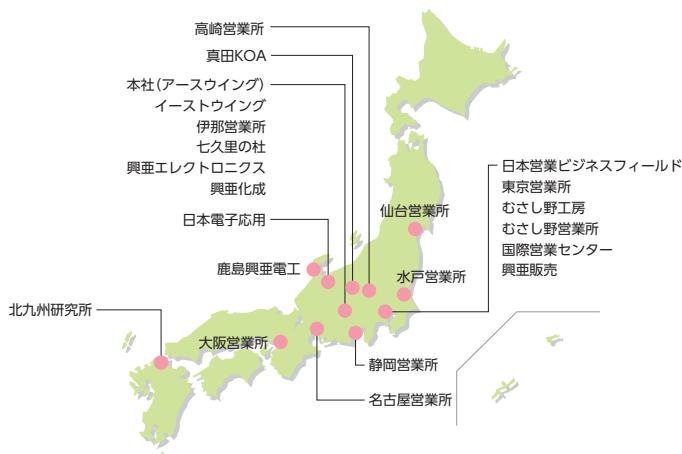
営業支援センター ☎ 045 (476) 1800
FAX 045 (476) 1809

物流センター 長野県上伊那郡南箕輪村北原1634-17
South Wing 〒399-4511 ☎ 0265 (76) 9110
FAX 0265 (76) 9138

むさし野工房 東京都府中市緑町2-17-2
〒183-0006 ☎ 042 (336) 5300
FAX 042 (336) 5353

販売インシアティブ ☎ 042 (336) 5300
FAX 042 (336) 5353

国際営業センター ☎ 042 (336) 5755
FAX 042 (336) 5353



(各営業所)

仙台営業所 仙台市宮城野区榴岡5-12-55NAVISビル5F
〒983-0852 ☎ 022 (292) 3303
FAX 022 (292) 6606

水戸営業所 茨城県ひたちなか市足崎字西原1445-31
〒312-0003 ☎ 029 (273) 4651
FAX 029 (274) 8824

高崎営業所 群馬県高崎市和田町2-3東邦ビル4F 401号室
〒370-0847 ☎ 027 (320) 8760
FAX 027 (320) 8766

むさし野営業所 東京都府中市緑町2-17-2
〒183-0006 ☎ 042 (336) 5757
FAX 042 (336) 5353

東京営業所 横浜市港北区新横浜2-13-13KM第一ビルディング2F
〒222-0033 ☎ 045 (476) 1820
FAX 045 (476) 1814

伊那営業所 長野県伊那市荒井3672
〒396-8585 ☎ 0265 (78) 6622
FAX 0265 (78) 5266

静岡営業所 静岡県駿河区馬淵3-2-25 TKビル5F
〒422-8063 ☎ 054 (282) 5166
FAX 054 (282) 5466

名古屋営業所 名古屋市長区社台3-230ランドビル4F
〒465-0092 ☎ 052 (774) 2821
FAX 052 (774) 2891

大坂営業所 大阪市淀川区西中島7-1-5辰野新大阪ビル6F
〒532-0011 ☎ 06 (6885) 0822
FAX 06 (6885) 6388

生産拠点

イーストウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内
〒399-4697 ☎ 0265 (79) 9080
FAX 0265 (79) 9079

箕輪工場 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪8633
〒399-4601 ☎ 0265 (70) 5390
FAX 0265 (79) 8980

西山工場 長野県伊那市西箕輪2445
〒399-4501 ☎ 0265 (73) 7166
FAX 0265 (73) 6112

MINOWAウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内
〒399-4697 ☎ 0265 (79) 8471
FAX 0265 (79) 7079

中央工場 長野県上伊那郡南箕輪村5061
〒399-4511 ☎ 0265 (77) 3513
FAX 0265 (72) 4397

七久里の社 長野県下伊那郡阿智村春日1088-1
〒395-0301 ☎ 0265 (45) 1711
FAX 0265 (45) 1717

匠の里 長野県飯田市桐林2441-1
〒399-2565 ☎ 0265 (26) 7701
FAX 0265 (26) 7732

国内グループ会社

興亜エレクトロニクス株式会社

長野県下伊那郡阿南町西条733 〒399-1504
☎ 0260 (22) 2261 FAX 0260 (22) 3356

興亜販売株式会社

東京都千代田区神田須田町1-7-9ハビル万世橋3F 〒101-0041
☎ 03 (3255) 5521 FAX 03 (3251) 7648

真田KOA株式会社

長野県上田市真田町長5688-6 〒386-2201
☎ 0268 (72) 3770 FAX 0268 (72) 8232

鹿島興亜電工株式会社

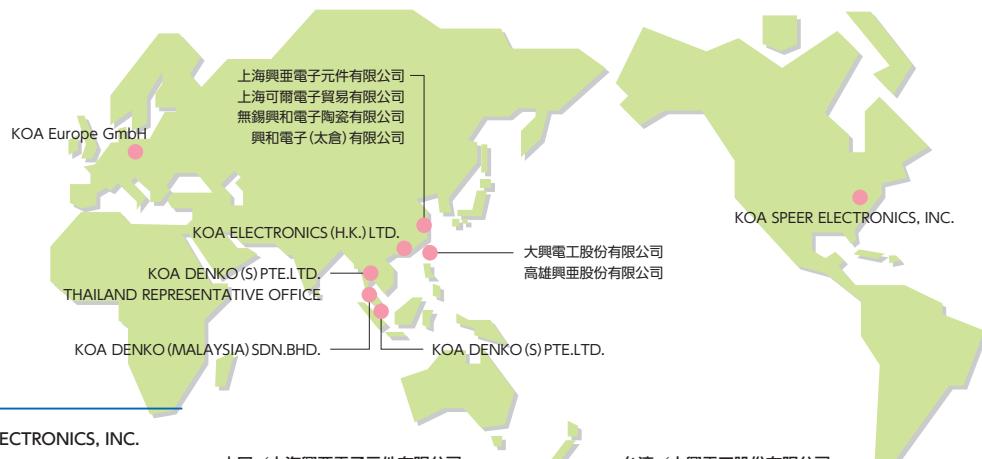
石川県鹿島郡中能登町武部は部11 〒929-1802
☎ 0767 (76) 1111 FAX 0767 (76) 0500

日本電子応用株式会社

富山県砺波市矢木137 〒939-1317
☎ 0763 (33) 5700 FAX 0763 (33) 5755

興亜化成株式会社

長野県伊那市御園180-2 〒396-0022
☎ 0265 (72) 7264 FAX 0265 (76) 0006



海外の拠点

アメリカ/KOA SPEER ELECTRONICS, INC.

199 BOLIVAR DRIVE BRADFORD PA
16701 USA
☎ (1) 814-362-5536
FAX (1) 814-362-8883

ドイツ/KOA Europe GmbH

KADDENBUSCH 6
D-25578 DÄGELING ITZEHOE GERMANY
☎ (49) 4821-89890
FAX (49) 4821-898989

マレーシア/KOA DENKO(MALAYSIA)SDN.BHD.

LOTS 7,8&9 BATU BERENDAM, FTZ
75350 MALACCA, MALAYSIA
☎ (60) 6-2328031
FAX (60) 6-2313171

シンガポール/KOA DENKO(S)PTE.LTD.

72 BENDEMEER ROAD #06-28
LUZERNE SINGAPORE 339941
☎ (65) 63395151
FAX (65) 63398556

タイ/KOA DENKO(S)PTE.LTD.

THAILAND REPRESENTATIVE OFFICE
38 Q.HOUSE CONVENT BLDG.7TH FLOOR
UNIT 7CD, CONVENT RD.,SILOM, BANGRAK,
BANGKOK 10500 THAILAND
☎ (66) 2632-0382
FAX (66) 2632-0903

中国/上海興亞電子元件有限公司

中国上海市漕河泾新興技術開發区桂平路581号
☎ (86) 21-64850723
FAX (86) 21-64852960

中国/上海可爾電子貿易有限公司

中国上海市漕河泾新興技術開發区桂平路581号
☎ (86) 21-64320101
FAX (86) 21-64320083

中国/無錫興和電子陶瓷有限公司

中国江蘇省宜興市和橋鎮西鋤村向山路1号
☎ (86) 510-87871645
FAX (86) 510-87871626

中国/興和電子(太倉)有限公司

中国江蘇省太倉市太倉經濟開發区洛陽東路77号
☎ (86) 512-53561111
FAX (86) 512-53561600

香港/KOA ELECTRONICS(H.K.)LTD.

UNIT 2315, METROPOLIS TOWER, 10
METROPOLIS DRIVE HUNGHOM,
KOWLOON, HONG KONG
☎ (852) 2492-6918
FAX (852) 2492-7398

台湾/大興電工股份有限公司

中華民國台北市南京東路1段34号平安大樓11樓
☎ (886) 2-25214166
FAX (886) 2-25641859

台湾/高雄興亞股份有限公司

中華民國高雄市楠梓加工出口区開發路17之2号
☎ (886) 7-363-4157
FAX (886) 7-363-4543

アンケート結果のご報告



今年6月、株主の皆様へ「あなたが思うKOAの企業価値についておきかせください」と題するアンケートを実施しました。多くの皆様にご協力いただき、感謝申し上げます。アンケートの結果をご報告申し上げるとともに、今後の経営の展開に活かしてまいります。

アンケート		
<ul style="list-style-type: none"> ・合計が10点となるように、配点欄に1～10の整数を記入してください。 ・重要だと思われる主体との関係について点数が高くなるようにお願いします。 ・ここに挙げた項目以外に重視されていることがあれば(自由記述)欄に追加ください。 		
株主	指標・活動	配点
投資家様	(1) 配当性向	
	(2) 株価	
	(3) ROE	
お客様・お取引先様	(4) QCD (品質・コスト・納期)	
	(5) 提案力 (技術・新製品)	
	(6) 事業継続リスク対応	
社員・家族	(7) 安全・安心な職場環境	
	(8) 待遇 (給与・賞与)	
	(9) 働きがい (自己実現・教育研修)	
地域社会	(10) 地域からの採用	
	(11) 郷土愛を育む	
	(12) コミュニティ還元活動	
地球	(13) 社内の環境リスク低減活動	
	(14) 自然環境と調和した工場建設	
	(15) 循環型地域社会のモデルづくり	
自由記述	上記以外の指標や活動	
合計		10点

アンケートの目的

KOAは、昭和恐慌により農村が疲弊していく中、養蚕農家に生まれたひとりの青年が、ふるさとの基盤づくりと安定した暮らしを実現すべく興した会社です。その意志を継ぎながら、KOAを支えてくれている株主様、お客様・お取引先様、地域社会、社員・家族、地球との信頼関係を毎年構築し続けることが、企業の使命であると私たちは考えます。そして、「地球あつての人類、人あつての経営」との視点に立ち、経営の価値観を「循環・有限・調和・豊かさ」に置いた企業活動をしています。

これら「創業の精神」「5つの主体との信頼構築」「4つの価値観」こそ、KOAの企業価値の源泉であり、そのことをご理解・共感してくださるKOAファンを拡大することがこのアンケートの目的です。



アンケートの内容・回答方法

株主の皆様が、KOAを支える「5つの主体」のうち、何を重視されているかお答えいただくことで、当社に何を期待されているかお聞きしました。

KOAのすべての株主様に対し、「5つの主体」に対する取り組みを紹介するパンフレットと回答はがきをお送りしました。パンフレットでは、5つの主体との関係で当社が重視する指標・活動を3項目ずつ計15項目掲げています。これらを比較検討いただき、ご自身にとって重要だと思われる主体との関係(複数可)の合計が10点になるよう、はがきに記入いただきました。また、当社が掲げた15項目以外に重視される事柄があれば自由記述欄に記入いただきました。

はがきによるご回答は匿名とし、個人情報は弊社とのご関係、お住まいの都道府県、年齢(年代)、KOA株保有歴のみご記入いただきました。

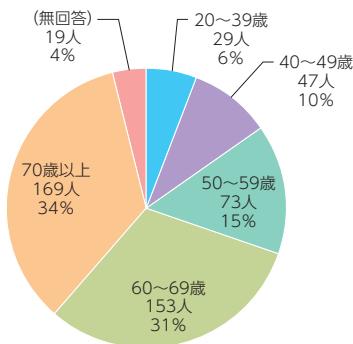
集計期間：2016年6月20日～9月30日

返信受領数：490通（うち有効回答460通）

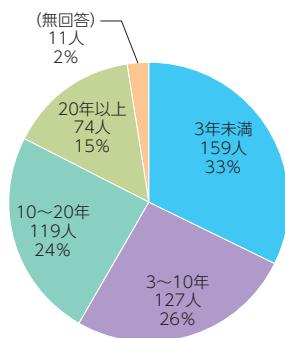
株主総数6,548名のうち、約7.5%の株主様からご回答をいただきました。（株主総数は、2016年3月31日時点）

回答者

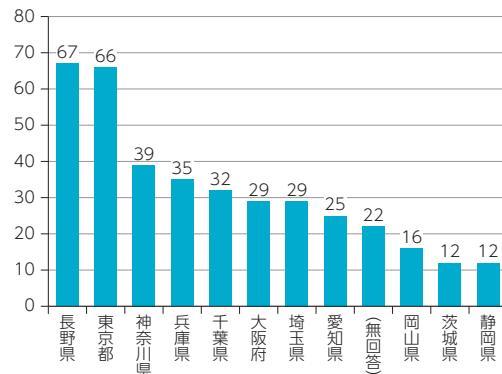
年齢層別構成



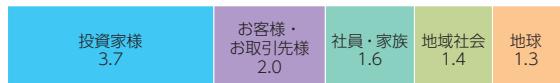
KOA株保有歴



上位10都道府県



10点の持ち点を5つの主体に配点していただいた結果、回答全体の平均は以下の通りとなりました。



年齢層別



お寄せいただいたご意見の一部をご紹介します

長野県出身ですので、KOAが信州企業の1つであることは誇りです。

新製品の開発にもっと力を注いでほしい。

企業理念が素晴らしいと思います。これからも応援いたします。

地域愛をすごく感じる良い会社だと前から思っています。

会社の取り組み、姿勢、活動内容を知ることが出来ました。

ROE10%以上の成長戦略を望む。

業績、株価の上昇を図って欲しい。

業界ライバル会社との比較データが欲しい。

株主還元を期待しています。

年間IRカレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
決算発表	● 期末決算			● 第1四半期決算			● 第2四半期決算			● 第3四半期決算		
株主総会	● 招集通知発送			● 定時株主総会								
配当金支払	● 期末配当						● 中間配当					
事業報告書	● 事業報告書発送						● 中間事業報告書発送					

IRのお問い合わせ先はこちらです

電話：0265-70-7171

FAX：0265-70-7711

KOA株式会社

経営管理イニシアティブ総務センター

ホームページ内「お問い合わせ」

<https://www.koaglobal.com/contact/othersForm>

表紙の絵「信州大学ゆりの木並木」

信州大学農学部の正門から校舎までの150メートルほどの間を四季折々に彩ります。
1950年代なかば、冬の寒さの厳しい伊那谷でも育つ並木として選ばれ、学生の実習の一環として植えられたこの木は、今年も見事に色づきました。



絵：今村由男
長野県生まれ。日本版画協会会員

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
単元株式数	100株	
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)	
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL http://www.koaglobal.com ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行で承りますので、上記までお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

